

鴨生田小だより

校長 山本 良祐(文責)

【鴨生田小学校 めざす子ども像】

- ①じっくり考える子ども・・・[確かな知性]
- ②思いやりのある子ども・・・[豊かな情操]
- ③がんばりぬく子ども・・・[たくましい実践力]
- ④心身ともに健やかな子ども・・・[健康で安全な生活]

“梅雨明の 空ひろびろと ひろびろと” 松村光典

蝉の声が一段と声量を増し、いよいよ夏休みに入ります。先日は、地域の祇園山笠の祭りに、多くの子どもたちが参加していました。地域の伝統行事に参加できることは、本当に幸せなことだと思っています。この伝統が守られているのは、地域の方々の努力のたまものですが、鴨生田小学校の子ども達、保護者の皆様もそれを支える地域の一員として、これからも参加していただきたいと思ひます。

先週で、本年度の水泳学習も終了いたしました。事故、怪我なく終えることができて、ホッとしているところです。きちんと健康管理をしていただいた保護者の皆様に感謝申し上げます。毎年、子ども達が楽しみにしている水泳ですが、万が一にも事故があってはならないと、事前の救命救急講習会に始まり、職員は常に3名体制を取り、神経を使って指導にあたってきました。少し厳しいと感じられたところもあるかもしれませんが、ちょっとした気の緩みが生命に関わる学習です。ご理解ください。

併せて、夏休み中のプールや海水浴でも水の事故には十分気をつけてください。



【いよいよ夏休み】

21日(木)からいよいよ夏休みに入ります。約40日間、学校を離れて家庭で過ごすこととなります。夏休みは、何よりも規則正しい生活を続けることが大切です。

「早寝・早起き・朝ご飯」は夏休みこそ意識してください。

夏休み中、以下の3点についてお願いします。

- ① 自分の身は自分で守り、怪我や病気をしない。
- ② 規則正しい生活をして、学習やお手伝いを頑張る。
- ③ 夏休みにしかできない体験をしよう。



【大丈夫ですか？自転車の乗り方】



鴨生田校区でも、子ども達が自転車に乗っている姿をよく見かけます。幹線道路だけでなく、住宅地の中の道路もかなりの交通量があり、自転車に乗っているときの事故が心配されます。特に夏休み中は行動範囲も広がり、遠くまで自転車で出かけていくこともあるのではないのでしょうか？

子ども達が自動車と接触したり、転倒したりして事故に遭い怪我をすることも危険で、心配なことですが、乗っている自転車が歩行者にぶつかって、加害者になってしまうケースも心配です。ニュースにもなっているように、

自転車事故に対する刑事責任や民事責任を問われるケースも少なくありません。子ども達が乗っている自転車も、十分その危険性があることを認識してください。小学生の場合は、保護者の管理責任を問われ、場合によっては保護者に賠償責任が生じるようです。(裏面にそういった事例を載せておきます。読まれてください。)

家族で自転車の乗り方について、話をしていただき、自転車の安全な乗り方をご指導ください。